

その他の取り組み つながりづくりに向けた取り組み

1. 令和4年度事業内容等

No.	49	事業名	町内会・自治会の加入促進	区分	拡充
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	—		
趣旨	町内会・自治会に関心を持ち、加入するメリット等を周知することで町内会・自治会への加入を促進し、地域コミュニティの活性化につなげる。				
事業予定	<ol style="list-style-type: none"> <li>町内会・自治会加入促進チラシの配布 【拡充】 町内会・自治会加入促進チラシを作成し、転入者等への配布、区政協力委員等による加入案内の支援を実施し、不動産関係団体との連携、加盟事業者に加入促進チラシの配布協力を依頼する。新たに区内各郵便局に配架を依頼する。</li> <li>町内会・自治会の活動紹介チラシの作成 【新規】 町内会・自治会の活動を分かりやすくまとめたチラシを作成し、区政協力委員に配布し、加入案内支援を実施する。</li> <li>加入促進ポストの設置等による町内会・自治会への取次ぎ 外観を目立つように工夫して、加入促進ポストを区役所情報コーナーに設置する。問い合わせのあった町内会・自治会への取り次ぎを実施する。</li> <li>共同住宅の建築確認情報の提供 共同住宅が新築される学区に対し、年4回、建築確認情報を提供し、町内会長等による町内会・自治会加入案内の支援を行う。</li> </ol>				
計画目標	町内会・自治会加入チラシの配布枚数 10,500枚 町内会・自治会の活動紹介チラシの作成				

2. 令和3年度の実施結果

(評価：☆☆☆)

計画目標	町内会・自治会加入チラシの配布枚数 10,500枚
実施内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>町内会・自治会加入促進チラシの配布 町内会・自治会加入促進チラシを作成し、転入者等への配布を行った。また、不動産関係団体と連携し、加盟業者に町内会・自治会加入促進チラシの配布協力を依頼した。 その結果、町内会・自治会への取り次ぎ依頼が6件(3月15日現在)あった。</li> <li>加入促進ポストの設置等による町内会・自治会への取次ぎ 区役所情報コーナーに設置されている加入促進ポストへの問い合わせは0件(3月15日現在)だった。</li> <li>共同住宅の建築確認情報の提供 共同住宅が新築される学区に対し、年4回、建築確認情報を提供し、町内会長等による町内会・自治会加入案内の支援を行った。</li> </ol>
実績	町内会・自治会加入チラシの配布枚数 10,500枚
総括	町内会・自治会加入促進チラシの配布について、不動産関係団体との連携を行ったことで、より多くの方に周知することができた。一方で加入促進ポストでの問い合わせはなく、ポストの配置方法などの検討が必要である。 町内会・自治会への加入にメリットを感じない人もおり、加入者は減少傾向にある。町内会・自治会の活動が認知されていないのが一因にある。町内会・自治会の活動について積極的に周知する必要がある。

## その他の取り組み 住民に身近な総合行政機関に向けた取り組み

### 1. 令和4年度事業内容等

No.	50	事業名	区民の声を区政に反映	区分	継続
担当課		企画経理室、総務課	関係部署(所)	—	
趣旨		区の将来の方向性に関することや区政運営の取り組みなどについて、幅広く意見をお聞きする機会を設けることで、区民の区政への関心を高め参画をすすめる。			
事業予定		<ol style="list-style-type: none"> <li>区民会議等の開催 <b>感染対策</b> 区民意見の聴取のために区民会議を年2回開催する。また、より幅広い世代が交流し意見を交換するためのワークショップとして意見収集の場「なかが話」を区民会議構成員からの推薦者と公募による参加者とともに、高校生だけのグループも作るなどの工夫を行い開催する。 また、収集した意見について、区役所内でより積極的な共有を行う。</li> <li>区民アンケートの実施 区民2,000人を対象とした区民アンケートを実施し、中川区将来ビジョンにおける成果指標の評価及び今後の施策を含めた区政に関する意見について聴取する。</li> <li>提案箱の設置 区役所・支所に引き続き提案箱を設置し、区民からの提案・意見を随時収集することで事務改善等を行い、区民サービスの向上につなげる。</li> </ol>			
計画目標		<ul style="list-style-type: none"> <li>区民会議（意見収集の場「なかが話」を含む）の開催 3回</li> <li>区民アンケートの実施 1回</li> </ul>			

### 2. 令和3年度の実施結果

(評価：☆☆)

計画目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>区民会議の開催 2回</li> <li>意見収集の場「なかが話」の開催 1回</li> <li>区民アンケートの実施 1回</li> </ul>
実施内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>区民会議の開催 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、第1回は書面にて開催し、第2回は通常通り開催した。意見収集の場「なかが話」については、例年行っていたワークショップ形式での開催を中止し、区内にある名古屋市立工業高等学校及び愛知県立中川商業高等学校の生徒会の協力により『出張！「なかが話」』を代替事業として開催した。両校とも目指す地域の姿として明るい地域にしたい旨の発言があり、高校生の視点でそれに向けた取り組みを考えてもらったことにより、地域や区政への関心を高めることができた。</li> <li>区民アンケートの実施 11月19日～12月10日に実施し、項目に「住んでいる地域」を加えることにより、施策を考える際のターゲットを明確にできるようにした。</li> <li>提案箱の設置 44件の提案・意見があり、事務改善につなげた。</li> </ol>
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>区民会議の開催 2回（1回は書面開催による）</li> <li>意見収集の場「なかが話」の開催 0回（代替あり）</li> <li>区民アンケートの実施 1回</li> </ul>
総括	<p>区民会議では、議題の精査不足により、意見がほとんど出なかった。また、『出張！「なかが話」』では、同じ環境にある人で集まる方が課題や改善策を考えやすいが、進行方法によって意見を狭めることになってしまった。</p> <p>今後、議題の作り方や「なかが話」のグループ構成、事前の情報提供などを見直し、自由かつ幅広い意見収集の機会にしていくとともに、区民アンケートを含め、区民の声をより施策に反映させていく必要がある。</p>

## その他の取り組み 住民に身近な総合行政機関に向けた取り組み

### 1. 令和4年度事業内容等

No.	51	事業名	利用しやすい区役所づくりの推進	区分	継続
担当課		総務課ほか	関係部署（所）	—	
趣旨		<p>接遇・窓口対応能力の向上や庁舎環境の改善を図るなど、利用しやすく親しまれる区役所をめざす。</p>			
事業予定		<p>1 外部講師を活用した窓口サービスの向上                      高齢化の進展や区民ニーズが多様化する中、各課窓口におけるサービス向上のため、職員自身が窓口サービスに必要なスキルについて協議した上で、接遇・窓口対応能力向上を図る研修を実施し、窓口サービスの向上に役立てる。                      また、認知症サポーター養成講座の全職員の受講を引き続き推進する。</p> <p>2 庁舎環境の改善                      来庁した区民の方が快適に庁舎を利用できるよう区民目線に立った庁舎環境の改善を進める。あわせて外国語の庁舎案内文を作成するなど、外国人の方々が利用しやすい区役所づくりを進める。</p>			
計画目標		接遇・窓口対応能力の向上を図る研修の実施 2回			

### 2. 令和3年度の実施結果

(評価：☆☆☆)

計画目標	接遇・窓口対応能力の向上を図る研修の実施 2回
実施内容	<p>1 外部講師を活用した窓口サービスの向上                      外部講師による接遇・CS向上セミナーを2回開催し、接遇・窓口対応能力の向上を図った。                      また、全職員が認知症サポーター養成講座を受講した。</p> <p>2 庁舎環境の改善                      空調設備や雨漏りの修理など庁舎等の不具合解消に係る工事等を実施した。                      また、提案箱でいただいた意見を受けて、駐輪場へのいたずら防止に係る注意文の掲示やセンサーライトの設置、昼休みに取り扱う窓口業務の区公式ウェブサイトへの掲載を行った。</p>
実績	接遇・窓口対応能力の向上を図る研修の実施 2回
総括	<p>接遇・窓口対応能力の向上については、接遇推進委員会で接遇・CS向上セミナーの内容を協議したことにより、職員が職務を遂行する上で必要と考える内容とすることができた。また、サービス介助士の資格取得を推進していたが、受講者の負担が大きく、年々希望者が減少してきた状況もあり、個人の資格取得ではなく、より多くの職員が高齢者や障害者への適切な対応方法に関する知識を学べる取組みを検討する必要がある。</p> <p>庁舎環境の改善については、庁舎等の不具合解消に係る工事等を18件実施した。一方、提案箱でいただいた42件の意見のうち3割以上を占める駐車場・駐輪場に関する意見については、表示の見直しや樹木の剪定・伐採のほか、適切な誘導に向けた警備員への指導等を実施したが、駐車場の混雑解消までには至っていない。今後、駐車スペースの拡充やより円滑な誘導に向けて検討を進める必要がある。</p> <p>また、令和4年2月に接遇推進委員会を開催して外国人の方が利用しやすい庁舎案内について協議する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で区役所から保健センターに応援職員を派遣していたことにより中止とした。外国人や高齢者が増加する中、国籍・年齢に関わらず、どのような方にとっても利用しやすい区役所づくりを進める必要がある。</p>

## その他の取り組み 住民に身近な総合行政機関に向けた取り組み

### 1. 令和4年度事業内容等

No.	52	事業名	地域の皆さまとの協働による富田地区の魅力と情報の発信	区分	継続
担当課	支所区民生活課	関係部署(所)	—		
趣旨	富田地区の魅力や地域活動の情報を発信することで、住民が地域活動に積極的に参画する契機とし、住民相互の交流を図り、連帯を深めることを目的とする。				
事業予定	<p>1 地域の団体に、イベントの開催案内及び活動報告、地域活動の報告など、多岐にわたる情報提供を依頼し、より多くの広報ができるよう働きかけていく。</p> <p>2 地域の団体、公共施設などを通じ、地域住民に富田地区の魅力スポットの情報提供等の依頼を行い、富田地区の魅力発信を強化していく。</p>				
計画目標	年間申請数 40件以上				

### 2. 令和3年度の実施結果

(評価：☆☆☆)

計画目標	年間申請数 36件以上
実施内容	<p>1 富田支所の玄関に「とみだふれあい掲示板」を設置して、地域の情報を発信した。</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症等の影響により各種イベントが中止となり、地域からの掲示依頼は減少したものの、富田地区会館を始めとする支所管内の関係機関や公共施設へ情報提供を依頼した結果、各施設の事業案内を多く広報することができた。</p>
実績	年間申請数 36件
総括	地域からの情報発信が少ない点が課題として挙げられるので、今後はイベントの開催案内だけでなく、地域での活動報告など多岐にわたる情報を多く発信することで、地域活動への参画のきっかけ作りを行うとともに、富田地区の魅力スポット等の情報をより多く発信していく必要がある。魅力発信についても十分とはいえないため、地域の団体や公共施設などを通じ、地域住民に魅力スポットの情報提供を依頼し、富田地区の魅力発信を強化していく必要がある。

その他の取り組み 住民に身近な総合行政機関に向けた取り組み

1. 令和4年度事業内容等

No.	53	事業名	季節の花でおもてなし	区分	継続
担当課	中川農政課、地域力推進室、支所区民生活課		関係部署(所)	—	
趣旨	来庁される皆さまに、癒しとやすらぎを感じてもらうため、区役所、支所の花壇を季節の花で彩る。				
事業予定	<p>1 年間を通じた季節の花の植栽</p> <p>(1) 区役所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通じて季節の花苗の植栽や花壇の整備を行う。</li> <li>・区役所1階にボランティアによる玄関花を設置する。</li> </ul> <p>(2) 支所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通じて季節の花苗の植栽や花壇の整備をボランティアと協働で行う。</li> </ul> <p>2 情報発信</p> <p>植え付けにあわせて区公式 SNS による発信を行う。</p>				
計画目標	区役所及び支所の花壇の植え付けの実施 各所3~5回				

2. 令和3年度の実施結果

(評価：☆☆☆)

計画目標	区役所及び支所の花壇の植え付けの実施 各所3~5回 区役所の玄関花の継続的な設置				
実施内容	<p>1 年間を通じた季節の花の植栽</p> <p>(1) 区役所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通じて季節の花苗の植栽や花壇の整備を実施した。</li> <li>・区役所1階にボランティアによる玄関花を設置した。</li> </ul> <p>(2) 支所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通じて季節の花苗の植栽や花壇の整備をボランティアと協働で実施した。</li> </ul> <p>2 情報発信</p> <p>植え付けにあわせて区公式 SNS による発信を実施した。</p>				
実績	<p>区役所の花壇の植え付けの実施 5回</p> <p>支所の花壇の植え付けの実施 4回</p> <p>区役所の玄関花(生け花) 78回</p>				
総括	来庁者の目を楽しませ、区の花である名古屋ちりめんハボタンのPRを行うことができる効果もあり、今後も区民に身近で親しまれる区役所として庁舎環境の整備を継続していく必要がある。				

以下については、令和3年度をもちまして終了となった事業の実施結果のみを掲載しています。

No.	18	事業名	乳幼児健診時に本に親しむ機会の提供	区分	継続
担当課	保健センター保健予防課	関係部署(所)	民生子ども課、中川図書館、富田図書館、社会福祉協議会		
趣旨	子どもと保護者が絵本を介して楽しいひとときを持つきっかけとなるように、絵本の紹介をし、子どもの健やかな成長を支援する。				

### 令和3年度の実施結果

(評価：☆☆☆)

計画目標	保健センター19回 分室16回
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3(4)か月児健診時 <b>感染対策</b> 健診後に保健センターのスペースで図書館職員とボランティアが、絵本の紹介をし、絵本をプレゼントする「中川区ブックスタート事業」を行い、親子のふれあいや子どもたちが本に親しむ機会を提供した。</li> <li>絵本3種類の中から保護者が図書館職員、ボランティアから説明を聞き、1冊を選択してプレゼントした。その他、本に親しむ親子の触れ合いについて説明を行った。</li> <li>・1歳半健診時の本の読み聞かせは、令和2年度と同様コロナ感染防止のため、中止した。</li> </ul>
実績	3(4)か月児健診時の絵本のプレゼント 健診35回(分室含む)のべ1,591名に手渡し実施
総括	<p>コロナ禍のもと、乳幼児健診は感染防止に努めながら通年実施することができた。3(4)か月児健診は、本所及び分室で35回実施して受診者1,603名、うち絵本のプレゼントは1,591名(実施率99.3%)となった。</p> <p>個人の寄付金によるブックスタート事業は、令和3年度で終了となった。</p> <p>民生子ども課の取材で保護者より「絵本をもらえて嬉しい」「上の子にもらった絵本も今でも大切にに使わせてもらっている」など好評を得ることができた。</p> <p>保健センターの健診後の場を利用した事業ができたことは非常に有効と思われる。(令和4年度から開始するシェアブック事業も同様に健診後に絵本紹介冊子をお渡しする形式を継続していく。)</p>